

たまねぎに!

濡れ性に優れたシリコーン系展着剤

まくびか[®]

®は登録商標

はやく
大きく
広がる

銅水和剤 単用処理



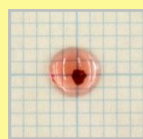
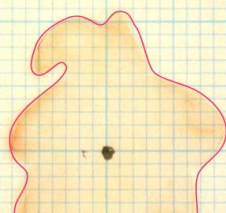
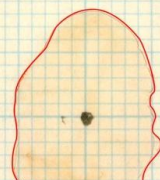
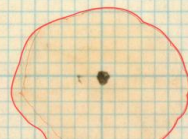
まくびか 加用



散布薬液が濡れやすくなり、作物や雑草の表面に均一処理ができるため、加用した農薬に安定した効果が得られます。**特に、水をはじく濡れにくい作物・雑草に適した展着剤です。**

例)プラスチックシート上における各薬液(着色した水道水10 μ l)滴下30分後の広がり

【石原産業社内試験】

10.5mm²
水のみ246.0mm²
まくびか3,000倍141.0mm²
まくびか6,000倍116.7mm²
まくびか10,000倍81.9mm²
対照剤A3,000倍

◇適用作物と使用方法(抜粋)

適用農薬名	作物名	使用量	使用方法
殺菌剤 殺虫剤	野菜類、いも類、 豆類(種実)、 茶、芝	1~3.3ml /散布液10 ℓ (10,000~ 3,000倍)	添加

◇効果・薬害等の注意事項

- 1) 本剤を直接散布液に加え、十分かき混ぜてから散布してください。
- 2) 泡立ちをさけるため、散布タンクに水を満した後に、本剤を添加してください。
- 3) 極端な酸性、アルカリ性の散布液では使用しないでください。
- 4) 使用に当っては、使用農薬の使用条件や使用上の注意事項を厳守してください。

特に注意して
ください。まくびかの上手な使い方

泡立ちを避ける薬液調製方法

1.「まくびか」は薬液タンクに水を満した後、最後に添加してください。



2. 残薬液に注水して薬液を調製する場合は「注水ホース口を、薬液の中に入れて注水」してください。空気を液中に取り込むと泡立ちが多くなります。

3. 消泡剤を使用する場合は「最初に添加」してください(添加量は1,000 ℓ に2~3 μ l程度)。

◎使用前にラベルをよく読んでください ◎ラベルの記載以外には使用しないでください ◎本剤は小児の手の届くところには置かないでください ◎本内容は2026年6月時点での知見に基づいて作成しています。



Local Insight, Global Impact

石原バイオサイエンス株式会社

大阪支店 〒550-0002 大阪市西区江戸堀一丁目3番15号

まくびかの
製品情報はこちら